【活動のご案内】

サバイバル体験

『サバイバル』というテーマを通して、生きるために必要な力について学びます。昔の火おこし道具を使って、火をおこす体験をしたり、ダンボールやブルーシートなどの身近な道具を使って、秘密基地を作る体験をします。

活動のねらい

◎チームワーク　◎学習のかけはし

◎なぜなぜ思考

活動時間	145分				
天候	☀	☘	☂	☃	
活動可能時期	4月	5月	6月	7月	
	8月	9月	10月	11月	
	12月	1月	2月	3月	
主な活動場所	館内	敷地内	敷地外		
対象年齢	小学校5年生以上				
最大人数・班	150人				

活動の流れ		活動時間の目安
①集合場所に班ごとに並びます		—
②インストラクターから活動説明を受けます		—
・サバイバルクイズ		15分
③活動時間		—
A：火おこし体験（工作室）	活動説明	15分
	活動体験	15分
B：秘密基地づくり（プレイホール・屋外）	活動説明	20分
	活動体験	45分
	見学	10分
④インストラクターがふりかえりをします		10分
⑤片付け		15分

研修生の活動中の留意点

- 「用意」、「はじめ」、「やめ」の指示は守りましょう。
- ロープ結びの説明や竹の組み方について、静かに聞きましょう。
- ロープ・竹は振り回しません。
- 活動場所では走らないようにしましょう。
- 班で行動をしましょう。
- 使った机、床などの後片付けは、班で協力して行いましょう。

自然の家から貸し出しするもの

□サバイバル体験記録カード（裏面　必要な物クイズ）　□バインダー
□火起しセット　□竹(骨組用)　□マイク　□アンプ

ご利用団体確認事項

※ご利用日前までにご確認の上、施設へご提出ください。

個人準備物	□筆記用具　□軍手　□レジャーシート
団体準備物	□ハサミ、カッター　□荷作りPPひも、ロープ［1.2m～1.5m×20本×班数］
	□養生テープ　□ゴミ袋　□救急バック
	□サバイバル体験記録カード（裏面　必要なモノクイズ）×人数分（しおりへの掲載）
	【屋外で秘密基地を作る場合】□ブルーシート　□ダンボール
	□ペグ　□木槌、ゴムハンマー

施設との打ち合わせ項目	回答
□ 活動班数（おすすめ：1班につき5～6人）	［　　］班
□ 秘密基地づくりの実施場所を決めてください。	
※おすすめは、屋内（プレイホール）です。	
□サバイバル体験記録カード（裏面　必要な物クイズ）×人数分の印刷	サバイバル体験記録カードは ホームページに掲載しております
または、『しおり』への掲載をお願いします。	
□ 人数によって、火おこし体験と秘密基地づくりを交代で実施も可能です。	
スケジュールを、担当者とご相談ください。	